

第4回

特別講演会

これからの社会の進展を担う人材を、大学でいかに育て送り出していくか。
それは、大学のみならず社会全体に問われている課題です。
大学には、学生・教員の意識改革とともに、有効な教育システム・支援システムの構築が必要です。
また、社会の側も大学の未来の人材を育成しようとする気概が必要です。
当センターの最後の時期に当たって、異なる方面でリーダー職を果たしてこられた
お三方に講演をお願いし、この問題についての議論を深めたいと思います。

日時 平成27年 **3月3日** 火
13:30~16:00

場所 **岐阜大学工学部201教室**

主催：岐阜大学教育推進・学生支援機構
イノベーション創出若手人材養成センター

プログラム

13:30 ●開会の挨拶

13:35 ●新たな社会を創造するイノベーター像について
～日本社会の再生に向けた博士人材への期待～

公益社団法人科学技術国際交流センター会長
柘植 綾夫氏 (元三菱重工業(株)代表取締役・常務取締役技術本部長、元芝浦工業大学学長)
“失われた20年”からの日本再生の要は、科学技術革新を社会経済的価値に具現化するイノベーション創出能力の強化にある。その科学技術駆動型イノベーション創出を担う博士人材に求められる人材像と、その実現を目指した教育研究の在り方について論ずる。

●小休憩

14:30 ●企業研究における博士の役割

臼杵 有光氏 (株)豊田中央研究所 シニアフェロー
企業研究所に入社34年目を迎えている。個人研究、グループ研究、プロジェクト研究などの体験を元に、企業研究はどうあるかについて自らの研究を振り返る。

15:20 ●信州大学の取り組みと企業の博士人材受け入れについて

山本 巖氏 信州大学大学院人材育成センター副センター長・特任教授
信州大学で平成21年度より実施した博士人材のキャリアパスプログラムの実績と現在の状況についてお話しした後、博士人材の素晴らしさ、活用方法について若干の意見をお話したい。

15:55 ●閉会の挨拶

問合せ先

岐阜大学教育推進・学生支援機構
イノベーション創出若手人材養成センター

〒501-1193

岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学工学部 E715

■担当：谷 和男

■電話：058-293-2738

■E-mail：innova@gifu-u.ac.jp

■URL：http://www.innova-gifu-u.jp/

無 料

どなたもご参加ください。

テーマ：大学から優れたイノベーション人材を生み出すには